

## 人を思いやる心を 人権教育推進大会

1月30日、東和総合センターにおいて周防大島町人権教育推進大会が開催されました。式典は、森野小児童による陸奥太鼓、東和中学生による手話を交えた合唱で幕を開け、人権教育啓発作品の表彰などが行われました。

また、記念講演として「はぐくみ はぐくまれく津田投手の生涯を通して」と題して、元周南市教育委員会教育長 坂本昌穂先生が講演され、教員時代や高校野球の監督時代のエピソードなどを紹介されました。この中で坂本先生は様々な人との出会いから「先入観で人を判断してはいけない」ことや「自分の弱さを認めてそれを克服してこそ真の強さ、やさしさ」だと話されました。



▶人権教育啓発作品の表彰が行われました

## 島スクエアフォーラムを開催



▶それぞれの立場から地域振興のアイデアや考え方などについて意見を申し合いました

2月11日、大島文化センターにおいて、島スクエアフォーラムが開催されました。島スクエアは大島商船高専が主催し、地域資源を生かした起業家を育てようと年間を通して講座を開いているもので、この日は修了生の紹介や修了生による事業プランの発表などが行われました。

また、「里海が育む未来く瀬戸内の地域資源を生かしたビジネス展開」と題して、パネルディスカッションも行われ、海や港、里山などで新たな取組をしているパネラーの方々から、今後の展望や方向性について発表があり、活発な意見が交わされました。

地域おこし協力隊員 山崎千寿の

しましまタイムズ

SHIMASHIMA TIMES

26

周防大島町定住促進協議会

☎0820 (74) 1007

大島チャンネルで「ちずさんぽ」という番組をさせていただいてます。周防大島町内の地域を決め、毎回ゆるりとお散歩するという内容で現在は2カ月に1度のペースで撮影しています。今まで小松、屋代、三浦、和田、安下庄、沖家室を散歩し、先日は久賀の歴史を感じる地を訪れました。

まずは八田八幡宮へと足を延ばしました。日本一の石工さんによって作られた鳥居や愛嬌のある狛犬、5つの扇形の石を見つけると幸せになれるという遊び心のある石垣などがあり、いつもなら見過ごしてしまいがちなものも、ゆっくり歩きながら観察してみると、一つ一つが素晴らしく、昔の方のお仕事の丁寧さに感動します。

そして歴史民俗資料館には民俗学者の宮本常一さんにより集められた、



▲八田八幡宮の二の鳥居。よく見ると狛犬に子犬がいます。

久賀で昔使われてきた農具や漁具、生活用品の数々が中心に展示されています。中には木製のみかん選別機や、ハワイ移民の方の使っていたタンスのような大きなトランク、手動の洗濯機など面白いものもあり見応えたっぷりです。歴史にはめつぼう弱い私ですが、周防大島へ来てから昔の人々が日常に使っていた物に触れる機会が増え、当時の人々の暮らしの様子に思いをはせることの楽しさを覚えました。

さて、今回の海掃除は4月14日(土)午後3時から逗子ヶ浜海水浴場で行います。アースデイ周防大島の後にご参加いただければ幸いです。